

報 告

全国頸髄損傷者連絡会全国総会 愛媛大会に参加して

全国頸髄損傷者連絡会・東京頸髄損傷者連絡会 鴨治 慎吾

1. はじめに

今年の5月26日～27日に愛媛県松山市で全国頸髄損傷者連絡会全国総会・愛媛大会が行われた。

本州以外で開催される初の全国総会であり、地域の現状やアクセスを確認すると共に、地域のボランティア等に手伝ってもらい松山城登城等を体験した事を報告したいと思う。

2. アクセス

島国・四国の地(松山)での大会ということもあり、関西方面からは電車でのアクセスも比較的容易であるが、関東方面からは長距離の為いろいろな手段で参加する方がいた。東京からは新幹線・特急を使って6～7時間かけて行く方や観光を兼ねて数日かけて車で行く方、飛行機で行く方等、様々であった。

私は1泊2日の参加であるので飛行機で羽田空港から松山空港、車いすタクシーでホテルというルートを使った。

3. 問題

3週間程前から航空会社に連絡を取り、障害の事や大型の電動車いすである事を伝えた。最初はいろいろと問題があると言われ私が車いすで飛行機に乗る事に関して消極的な態度であった。

まず初めに車いすの大きさについて尋ねられた。搭乗予定の飛行機が大型ではない為に貨物スペースに余裕がなく、大きい車椅子の場合は積み込みができない可能性があるという事だった。そこで手動の車いすに乗って行く、別の航空会社を利用する、別便

で貨物として車いすを送る(有料)等の方法を提案された。搭載可能の場合でも横に倒して積み込む事もあるかもしれないとも言われた。しかし、実際に計測したところ、リクライニングを倒した状態で積み込み可能なサイズだということで解決した。

しかし、続いて重さに関して尋ねられた。積み込める重さに関しても限界があるそうで、(後で分かった事ではあるが人力で電動車いすを搭載する為)重すぎる車椅子の場合も積み込みができない可能性があるという事だった。また、重すぎた場合にバッテリーを外して軽くできないか等も提案されたが、メーカーに問い合わせた正確な重さを調べて伝えたところ、搭載可能という事になった(私の車いすはJIS規格内であるという事も伝えた)。



図1 松山空港にて、手前・鴨治、奥・神奈川県損傷者野氏

実際、当日利用してみると今までのことが何事もなくあったかのようにスムーズに利用することができた。ただ利用したいのに、このような労力がかかってしまうのは非常に大変である。諸事情はあるだろうが、もう少し簡単に利用できるようなシステムになればと思った。

全国頸髄損傷者連絡会

東京頸髄損傷者連絡会

〒177-0041

東京都練馬区石神井町 7-1-2 伊東マンション 205

4. 松山にて

松山空港に着いて、愛媛大会会場まで地元の福祉タクシー（リフトカー）で向かった。松山市内までバスがあるとは聞いていたが、今回は時間の関係でリフトタクシーにした。空港を出て簡単に見たところ、ノンステップバス等（車椅子が乗れる物）は無いように見受けられた。たとえ空港や飛行機などのバリアフリーが整っていても、そこから先の市内へのアクセスが無ければ行動することができない。一部の設備が整っていても全体が整っていないことによって、せっかくの設備が無駄になってしまう。非常にもったいない事である。

会場に到着したところ、皆は松山城に在るということで、とりあえず松山城に向かった。ロープウェイに乗り山頂駅まで行き、そこから自走で松山城まで登った。とてもじゃないが単独登城はできる所ではない。山頂駅から松山城までの道のりもとても急な坂が続き、途中何人もの方々に手伝ってもらいながら、なんとか辿り着けたのが現状である。残念ながら皆には会えず、松山城内も車椅子では利用できなかったが、周りの景色は圧巻だった。



図2 全国頸損松山城登城記念撮影（著者不在）

5. レセプション・総会

宿泊先、レセプション、総会会場である国際ホテル松山に到着。18時より交流会が始まり、大会実行委員の挨拶、各地からのアクセス体験発表、食事会等、盛大に行われた。

また、地元の国会議員の方が祝辞に訪れるというサプライズもあり、頸損連絡会の更なる発展へ向け



図3 5月26日レセプション・大宴会場 常盤

た激励の言葉を頂きました。

レセプション後は、各々で夜の松山市内に消えていったらしいと聞いています。

翌日の総会には滞りなく行われました。



図4 5月27日全国総会・大宴会場 常盤

6. 愛媛大会に参加して

まずは愛媛松山の地で全国総会を行えた事を、大会実行委員をはじめ協力して頂いた方々に感謝致します。とても大変だったと思います。おかげで松山を堪能することができました。愛媛大会を松山で行った事により、コンセプトでもある『～だれもが訪れる街を目指して～』に近づけたのではないのでしょうか！去年亡くなられた愛媛頸損会長だった坂本さんもお喜びになっていることと思います。

この愛媛での全国大会開催を機に日本各地での全国大会やいろいろなイベントが開催される機会が増え、交流の輪が広がっていったら良いと思います。